

## 音楽部コンサート報告

12月に2つのコンサートを経験しました。多くの方と生演奏の音楽を共有できたことはとても幸せなことでした。その様子を紹介します。



### ◆12月12日(日)「原田節 オンド・マルトノの世界」山形テルサ・テルサホール

「オンド・マルトノ」というフランス生まれの珍しい楽器と共演しました。いつも歌っている「大切なもの」「わせねでや」がオンド・マルトノの小鳥のさえずりのような音や宇宙からのメッセージのような多彩な音色に包まれ、異空間に誘われるようでした。エル・ギブソンさんが朗読する「祝婚歌」のバックコーラスも、温かく繊細な和音を奏でることができたと思います。1・2年の新体制での初舞台をこのような貴重な演奏会で飾ることができて幸せな経験となりました。

### ◆12月20日(月)「校内クリスマスコンサート」 西高第一音楽室

「コロナ対応」のコンサートも板についてきました。間隔を空けて立ち、扉と窓を開けて換気扇ON、間隔を空けた椅子と1列目には衝立を設置。お客様も防寒具を持参し手指消毒をして音楽室に入り、などお互い手慣れたものです。

コンサートはクラブソングで入場し、「ハピネス」で明るく始まり、「シングルベル」「荒れ野にみ使い」を2チームに分かれて楽しげに歌いました。次の学年合唱では1年は初の外国語に挑戦し「Sanctus-



「Benedictus」を明るく歌いあげ、2年は「めばえ」を透明感にあふれる四重唱で切々と歌いました。その後「Jupiter」「愛をこめて花束を」と進むにつれてお客様との一体感も生まれ、とても嬉しい時間となりました。聴いてくださる方がいることでより良いものを伝えようと頑張る、そのことが成長に繋がっていくことを実感しました。ご来場くださった先生方、生徒の皆様にご挨拶いたします。

